

表紙デザインの変更について

岩崎秀雄（編集委員）

本号から、会誌をより魅力あるものにするために、表紙のデザインを一新し、毎号差し替えることにいたします。封筒を開けて表紙を観る瞬間が毎号楽しみになるような、そんな斬新で楽しい雑誌にしていきたいと思っています。

第1回目の今号は、日本の生物リズム研究の偉大な先達であり、時間生物学会の設立にもご尽力いただいた千葉喜彦先生の油彩画です。千葉先生は、「作者のことば」欄にありますように、大学をご退官後、生命と時間に関わる絵画作品を精力的に制作・発表しておられます。レイアウトは、日本を代表するメディアアーティスト（コンピューター・アーティスト）のおひとり、木本圭子さんをお願いしました。次号（10月発行予定）の表紙には木本さんご自身の作品が登場する予定です。どうぞお楽しみに！

来年度からは、以下の要領で表紙デザインを学会員のみならず、広く一般から募集することにいたします。このような試みは、総合性の高い時間生物学という分野ならではの社会に向けた発信の試みとしてだけでなく、学会の社会的・文化的立場の向上に資することができるのではないかと期待しております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

2010年度 J C (日本時間生物学会誌) デザインコンペのご案内

本誌は、来年度第16号（2010年5月発行予定）より、学会誌の表紙デザインを公募により募集いたします。「生命と時間」は、狭義の自然科学・社会科学の枠を超え、文学・芸術においても古来主要なテーマであり続けてきました。「生命と時間」に関わる意欲的なデザインを募集しています。従来の科学専門誌のように、狭義の自然科学的データを用いたイラストレーションに限らず、前衛的な芸術表現、誌的・連想的な表現なども積極的に採用したいと考えています。具象・抽象も問いません。どうぞふるって力作をご応募ください！

募集期間：2009年11月1日～3月1日

審査員：木本圭子（アーティスト）ほか若干名（後日学会ホームページに掲載）

暫定応募要領（正式には10月以降、時間生物学会のホームページに応募要領を掲載します）

表紙から背表紙にまたがるA3サイズ（裁ち落とし）のデザインをお願いします。タイトルロゴのデザインは不要です。提出物をもとに2件を春号・秋号の表紙として採択いたします。数回の校正を経て、最終デザインを決定します。薄謝ですが、デザイン料もつく予定です。デザイン案が採択された方は、ご氏名・ご後略歴・作者のことばを会誌裏表紙に記載し、当該号の会誌1冊を無料で贈呈いたします。また、表紙に採択されなかった方の中から、入選作として数点を裏表紙にグレースケールで掲載するほか、時間生物学会のホームページに掲載いたします。なお、当該デザインの権利は作者と日本時間生物学会で共有できることとし、両者が必要に応じて転載する権利を有するものと致します。

下記の4件の電子ファイルをCDもしくはDVDに保存し、下記まで郵送してください（webやメールでは受け付けませんのでご注意ください）。

- 1) デザインのpdfファイルまたはtifファイル（1人2点まで）（A3サイズにして200dpi以上が望ましい）
- 2) 上記の簡易縮小版のjpgファイル（約5メガバイト/枚）
- 3) 作品についての説明（「作者のことば」として裏表紙に印刷）（Word書類、400～600字程度）
- 4) 略歴・出展歴など（Word書類）

問い合わせ先・郵送先：

〒162-8480 東京都新宿区若松町2-2

早稲田大学先端生命医学研究センター1F岩崎研究室 J C デザインコンペ係

（担当：井上恵美子emikoinoue0123@gmail.com、岩崎秀雄hideo-iwasaki@waseda.jp）